＜１ねんせい＞　がくしゅうのポイント

たいいくぎ＆ようふくに きがえる　たつじんになろう！

ポイント！

① つくえのうえに たいいくぎが はいったふくろを おきます。

② たって きがえます。

③ 【うわぎ（はだぎ）をぬぐ→たいいくぎのシャツをきる、ズボンやスカートをぬぐ→たいいくぎのズボンをはく】　の じゅんばんで きがえます。
（学校ではズボンを着替えるときに、上履きを脱ぎます。）

④ こうはくぼうを かぶります。

⑤ さいごに　ぬいだようふくを たたみます。

⑥ たたんだふくを まとめて、たいいくぎぶくろに いれます。
（洋服が体育着袋に入らない場合は、たたんだ洋服を重ね、その上に体育着袋を置きます。）

＊ようふくやたいいくぎを　ゆかにおとさないように きをつけよう!
（教室の机の大きさは 60×40 ㎝くらいです。その範囲で洋服を置けるといいです。）

５ふんより　みじかいじかんで　きがえられるかな？

たいいくぎ→ようふくにきがえるれんしゅうもしてみましょう。

＊さいごは、たいいくぎと こうはくぼうを　きれいにたたんで
たいいくぎふくろに いれよう♪

はんかち＆ようふくたたみの　たつじんになろう！

◎ご家庭でのたたみ方を基本に、ハンカチ、半そでのシャツ、長そでのシャツ、ズボン（スカート）をたためるよう、ご家庭でお手伝いをしながら練習をしてみてください。

たつじんになる ひみつの わざ

★『てのアイロン』

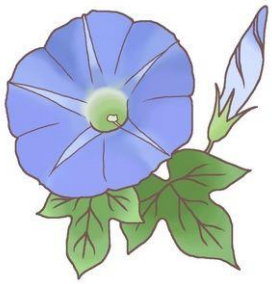
ようふくをたたむまえや、ようふくをパタンとおったら、てのひら、ようふくのしわをのばしたり、おりめをしっかりつけよう！
パタンとおるごとに『てのあいろん』をすると、きれいにたためるよ！

あさがおのたねを　かんさつしよう！

ふくろにはいった「あさがおのたね」をよ～くみて、むしめがねのなかに　**おおきく**あさがおのたねをかいてみよう！

① よ～くかんさつしよう。
② あさがおのたねをおおきくえんぴつでかいたあと、くれよんでいろをぬろう。
③ ①できづいたこと、おもったことを（　　）のなかにかこう。
　＊書くことが難しい場合は、申し訳ございませんがおうちの方に書いていただき、その上をお子様がなぞってください。
★（　）のなかに はいることばの きまりはありません。おもいついたことを いくつでも かいてみましょう。

たとえば…
≪かたち≫
　さんかく、ながまる、ごはんつぶ　など
≪はっけん≫
　ごつごつ、しろいところがある　など
≪かんそう≫
　あさがおのたねにつたえたいこと、はやく～したいな　など

★もちかえったたねは、おうちでそだててもいいです。
　（がっこうに、もってきません。）

　がっこうがはじまったら、たねまきをします。つぎのとうこうびに、みずやりようペットボトルをわすれずに　もってきてください。
　＊なまえをかいてください。